

オリンピック・パラリンピック準備局都民の声窓口に寄せられた都民の声(令和2年7月分)

◆受付件数と区分

(単位:件)

提言	意見	苦情	要望	相談	問合せ	その他	合計
3	63	10	31	1	29	2	139

※上記区分の定義

提 言：施策の未実施や不十分さ等について、新たな施策の実施や既存の施策の改善策を具体的に提示し、その実施を求めるもの。

意 見：施策や職員の行為についての激励・感謝、評論・感想等で、一般的な都政や知事発言等に対する賛否や批判を含むもの。

苦 情：施策の実施または未実施等に伴う被害等の不都合や職員の対応への不満を申し立てるもの。また、その是正、補償、陳謝等の救済を求めるもの。

要 望：施策の未実施や不十分さ等について改善を求めるもので、改善の方法等について言及されていないか、あるいは抽象的なもの。

相 談：困りごとについて判断の指針や助言、またはそのために必要な情報や対話を通じて求めるもの。

問合せ：施設の所在地、事務所の所管部署、施策の内容や手續など知りたい点を明示して尋ねるもの。

その他：都政運営とは直接関係のない事象に関する苦情・要望・提言・意見で、趣旨等不明の訴え等を含むもの。

◆ 寄せられた都民の声と都の対応事例(令和2年7月分)

►(都民の声)

東京2020大会について、7月以降、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、延期すべきである、中止すべきである、外国からの観客を受け入れるべきではない等、様々なご意見、要望をいただきました。

(対応)

アスリート、大会関係者、観客など全ての方にとって、安全で安心な大会を実現させるためには、新型コロナウイルス感染症対策が最も重要です。

7月のIOC総会で組織委員会から、秋以降に、総合的なコロナ対策の検討を行うため、国がイニシアチブをとる、組織委員会、都の三者での会議を開始するとの報告がありました。引き続き、IOC、IPC、組織委員会、国、WHOなどの関係機関と連携し、水際対策、検査体制、感染予防策など幅広く検討を行い、来年の大会に向けた準備を進めていきます。